



せとやこども園だより



ホームページ

園の目標 元気な子・考える子・自立する子

令和3年度入園説明会を行いました

2月3日(水)は、令和3年度入園児の説明会を本園で行いました。0歳児から5歳児まで入園希望の親子が15組集まりました。

説明は幼児部と乳児部で、時間を分けて行いました。園の概要、保育方針等をお話し、その後入園時に必要な用品類を見たり、衣服の実物でサイズを確認したりしました。説明の間、遊戯室で先生と園児たちと一緒に遊ぶ子もいました。

令和3年度の全園児数は現在のところ41名の見込みです。



トピックス



防災訓練の一環で、「防災食」を食べました!



1月15日(金)の給食は、年に1回の防災食を食べる日でした。防災訓練の一環として備蓄してある非常食を食べさせ、被災時の食生活にも慣れることを目的としています。この日は、幼児部は外で、乳児部は部屋で、アルファ米の五目ご飯と即席味噌汁、みかんを頂きました。調理もいつものせとやキッチンではなく預かり保育室で非常用のカセットコンロを使って防災食を温めました。

鬼の迫力に圧倒された 節分の豆まき

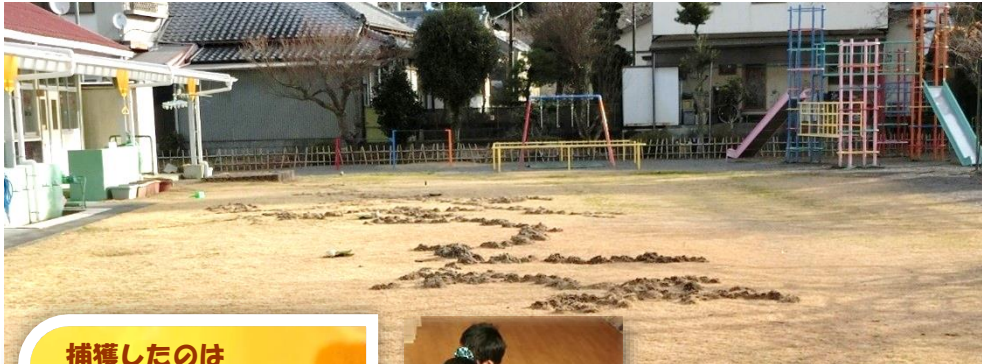


今年の節分は124年ぶりに2月2日でした。園児はこの日までに、鬼の面や豆入箱、そして豆も紙で作りました。豆まきの歌を唄ったり、鬼の紙芝居を見たりした後、いよいよ鬼の登場です。まだまだ小さい乳児部の子は怖がって泣いてしまいました。幼児部の子もおどろいて後退りした子がいました。

豆を鬼に向かって「おにはーそと!」と大きな声でぶつけて退治しました。本当に楽しかったね!



トピックス



捕獲したのは
コウベモグラでした



園庭が大変だ！モグラ捕獲

正月明けの4日朝、モグラのしわざで園庭が地上絵のように盛り上がっていました。それ以降、毎日のように掘り起こされるので園児たちは、面白そうに踏みしめては平にしていました。このままでは芝生が傷むため1月15日に退治しました。上滝沢の栗原重雄さんから譲ってもらった木酢液をモグラトンネルのところどころに注ぐと、その強烈な臭いを嫌がるモグラが、もこもこと動き出しました。

鍬でモグラを掘り出して園児たちに見せると、「わーっ、すごい！みせて」とモグラに近づいて大騒ぎでした。先生方もモグラを「初めて見た！」とカメラに収めていました。

園児たちは「なんていうモグラか調べてみる」と瀬戸谷地区青少年健全育成会議様から頂いたばかりの図鑑で調べました。「コウベモグラ」とわかりました。園児たちは、この日からモグラ博士です。(※モグラは住民の迷惑にならない河川の土手に逃がしてあげました)

地域のみなさまのご厚意に感謝しています



瀬戸谷地区青少年健全育成会議様より、絵本と図鑑を頂きました。幼児部では、モグラが出た時すぐ図鑑で調べ、名称や食べ物等がわかりました。乳児部では、帰りに先生に絵本を読んでもらうのが日課ですので大変ありがたいです。



○星稜リハビリテーション病院様から、パンジー苗を2ケース頂き園庭に植え込みました。

2

○寺島の山田明美様から、園児のコロナ感染予防に使用と手作りマスクをたくさん頂きました。

3

○近所の仙島鈴代様から、豆まきに飾つてとバルーンで作った赤鬼・青鬼を5セット頂きました。

4